

喜多方市長 遠藤 忠一 様

喜多方市議会議長 齋藤 勘一郎

要 請 書

新型コロナウイルス感染拡大防止対策について、これまでの市当局の迅速な対応に、敬意を表します。

現時点においても感染拡大の状況が続いており、収束の先が見えない中で、日本においても第2波と考えられる発症が大都市圏域で発生しており、県内においては一定期間発症が見られないものの、対岸の火事とは言っておられず、今のうちから、第2波、第3波に備えた医療体制の充実や経済対策などの対応が求められます。

また、緊急事態宣言が解除され、市内産業や経済等の回復が望まれるところではありますが、現実としては、新しい生活様式に沿った対応や休業要請期間における収入の減少などが重くのしかかり、イベント等の自粛も重なり来訪者の回復も難しい中で、各種産業において依然として大変な状況が続いており、継続的な対策が必要となります。

さらに、ウイルス感染症は、感染状況の明暗を繰り返しながら人々に免疫が備わり集団免疫を持つことで、やがて収束を迎えるとされており、対応が長期に及ぶことは確実と言わざるをえません。

本市議会では、以上のような状況を踏まえ、新型コロナウイルス感染拡大防止対策で多額の経費を必要とする観点から、今年度の各常任委員会等の行政視察を中止することとし、それらを含めた議会費予算の精査を行い、今後の市補正予算の編成に合わせ、事業費等の減額対応をとる考えでありますので、当該減額分については、感染拡大防止対策や経済対策に係る経費の財源に充当されるよう要請いたします。